

プログラム

2020年10月2日(土)

●開会挨拶 _____ 14:00～14:05

安齊 俊久(北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学)

●特別セッション①「VAD協議会DTワーキングからの報告」

_____ 14:05～14:30

座長: 安齊 俊久(北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学)

演題: 「DT部会からの報告」

絹川弘一郎(富山大学医学部第2内科)

●特別セッション②「米国におけるDTの現状」

_____ 14:30～14:55

座長: 安齊 俊久(北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学)

演題: 「Current state of Destination Therapy in the US」

藤村 友紀(Vanderbilt University School of Nursing ABBOTT Medical Japan)

●コーヒーブレイクセミナー「循環器疾患における緩和ケア」

共催: ニプロ株式会社

_____ 15:00～15:30

座長: 安齊 俊久(北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学)

演者: 坂下 明大(兵庫県立姫路循環器病センター 緩和ケア内科)

●パネルディスカッション「DT 実施施設における現状と課題」

15:30～16:35

座長：荒井 裕国（東京医科歯科大学大学院心臓血管外科）

佐藤 琢真（北海道大学病院 循環器内科）

寒河江 磨（北海道大学病院 ME 機器管理センター）

PD-1 これまでの経験から考える DT の現状と課題

片平晋太郎（東北大学心臓血管外科）

PD-2 千葉大学病院での DT の準備状況と、J-HMRS から考える至適な VAD 装着時期に関する検討

岩花 東吾（千葉大学医学部附属病院循環器内科）

PD-3 DT 症例の適応を考える

辻 正樹（東京大学大学院医学系研究科重症心不全治療開発講座）

PD-4 リアルワールドにおける DT-LVAD 適応症例とは

瀬口 理（国立循環器病研究センター移植医療部）

PD-5 当院における DT への準備状況と課題 ～在宅サービスを導入した症例を通して～

藤野 剛雄（九州大学病院循環器内科）

金萬 仁志（九州大学病院看護部）

●総合討論

16:35～16:50

ディスカッサー：小野 稔（東京大学大学院医学系研究科心臓外科）

坂田 泰史（大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学）

布田 伸一（東京女子医科大学大学院重症心不全制御学分野）

●閉会挨拶

16:50～17:00

戸田 宏一（大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科）